

I. 調査の概要

キャリア教育・進路指導に関する総合的実態調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、キャリア教育や進路指導に関する実態を把握するとともに、それらに関する在校生及び卒業者の意識等も明らかにし、前回までの調査との変容と、今後の各学校におけるキャリア教育・進路指導の改善・充実を図るための基礎資料を得ることを目的として、7年に1度、実施している。

前回調査は、中学校・高等学校を対象として平成17年度に実施したが、近年、児童生徒の社会的・職業的自立に向け、小学校段階から発達段階に応じたキャリア教育の推進・充実が強く求められている状況を踏まえ、今回新たに小学校も調査対象に加え、調査を実施した。

2. 調査の実施時期

平成24年10月上旬～11月中旬

3. 調査票提出締切日

平成24年11月20日（火）

4. 調査の種類・方法等

本調査には、小学校・中学校・高等学校の別に次の5種類がある。ただし、小学校のみ（5）卒業生調査は実施しない。

- (1) 進路指導の実施状況とキャリア教育に関する意識調査（学校調査）
- (2) 学級・ホームルーム担任の進路指導及びキャリア教育に関する意識調査（学級・ホームルーム担任調査）
- (3) 在校生の意識調査（児童生徒調査）
- (4) 在校生の保護者の意識調査（保護者調査）
- (5) 就職及び進学した卒業生の意識調査（卒業生調査）

調査は、下記の方法により都道府県、政令指定都市教育委員会において学校を抽出して実施する。

① 学校調査

各都道府県、政令指定都市教育委員会において所管の公立小学校・中学校・高等学校（本校のみ）の中から別紙（対象学校数一覧表）で指定された数の学校を抽出する。その際、小学校・中学校については、(i)200人未満、(ii)200人以上600人未満、(iii)600人以上、高等学校については、(i)600人未満、(ii)600人以上1000人未満、(iii)1000人以上の規模の学校を必ず含むものとする（学校数の内訳は自由。なお、都道府県立高等学校については、普通科、専門学科、総合学科それぞれについて、設置数に応じた抽出となることが望ましい）。

ただし、平成24年度に、小学校は第6学年、中学校・高等学校は第3学年の学級・ホームルームが一つ以上ある学校に限る。

② 学級・ホームルーム担任調査

上記①により選定された学校において、小学校は第6学年、中学校・高等学校は第3学年の学級・ホームルーム担任教員全員の中から2名を無作為に抽出する。ただし、該当学年の学級数が2以下の場合は、学級・ホームルーム担任教員全員を調査対象とする。

③ 児童生徒調査

上記①により選定された学校の中から2校（高等学校にあつては普通科1校、職業に関する専門学科又は総合学科1校とする。ただし、市立高等学校においては普通科のみでもよい）を無作為に抽出する。また、抽出された学校において、小学校は第6学年、中学校・高等学校は第3学年の学級・ホームルーム全体の中から各1学級・ホームルームを無作為に抽出して、当該学級・ホームルームの児童生徒全員を調査対象とする。

④ 保護者調査

上記③により児童生徒調査の対象となった学級・ホームルームの生徒の保護者を対象とする。

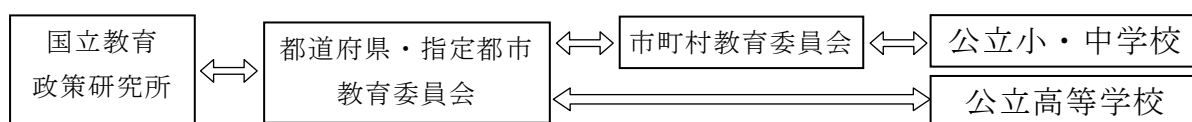
⑤ 卒業者調査

上記③により選定された学校の平成24年3月卒業者の中から20名を無作為に抽出する。

5. 調査の実施系統と内容

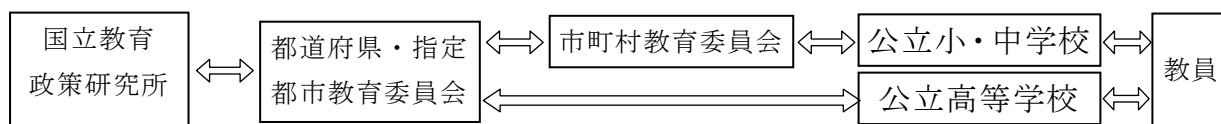
本調査は下記の系統により、調査の実施及び回収を行う。

(1) 学校調査



[指定の学校数を調査対象として選定]

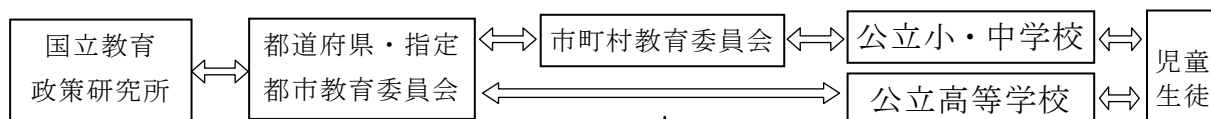
(2) 学級・ホームルーム担任調査



[上記(1)の選定校より各校ごとに担任2名を選定]

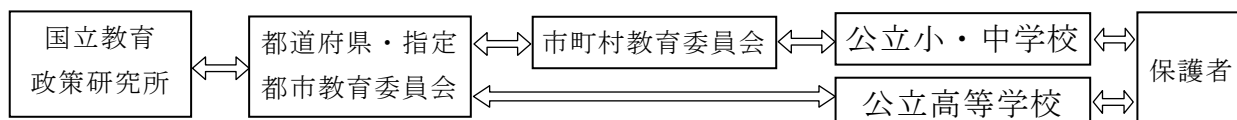
※当該学年の学級数が1の場合は、1名のみ回答

(3) 児童生徒調査



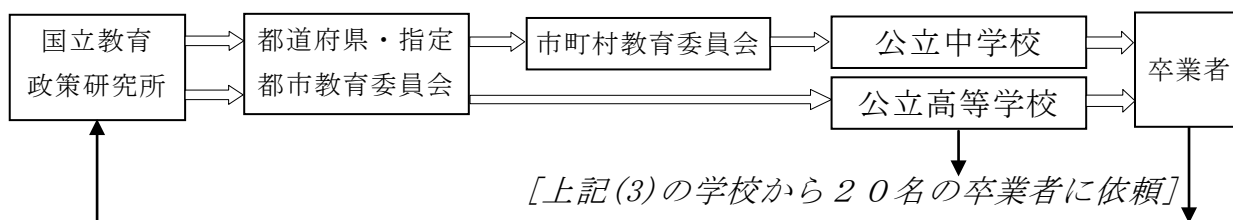
[上記(1)の中から各2校(高校は普通科1校、職業に関する専門学科又は総合学科を1校)を抽出し、各1学級・ホームルームを選定]

(4) 保護者調査



[上記(3)の学校から児童生徒調査対象者の保護者に依頼]

(5) 卒業生調査



[上記(3)の学校から20名の卒業者に依頼]

6. 調査対象数と調査対象の母数

○調査対象数

区分	公立小学校	公立中学校	公立高等学校
学校調査	1,000	500	1,000
学級担任調査	2,000	1,000	2,000
児童生徒調査	5,360	5,360	5,040
保護者調査	5,360	5,360	5,040
卒業生調査	—	2,680	2,520

※児童生徒調査・保護者調査の対象数については、1学級40名として算出。

○調査対象の母数

区分	公立小学校	公立中学校	公立高等学校
学校数	21,166	9,860	3,688
児童生徒数	1,155,573	1,091,899	770,578
卒業生数	1,161,723	1,099,960	747,456

※学校数、児童生徒数、卒業生数(平成24年3月)は学校基本調査による。

【別紙】対象学校数一覧表

番号	都道府県 /指定都市	小学校			中学校			高等学校		
		対象 学校数計	調査①・② 対象校:A	調査①～④ 対象校:B	対象 学校数計	調査①・② 対象校:A	調査①～⑤ 対象校:B	対象 学校数計	調査①・② 対象校:A	調査①～⑤ 対象校:B
1	北海道	46	44	2	28	26	2	62	60	2
2	青森県	16	14	2	8	6	2	18	16	2
3	岩手県	18	16	2	9	7	2	19	17	2
4	宮城県	15	13	2	8	6	2	21	19	2
5	秋田県	11	9	2	6	4	2	15	13	2
6	山形県	15	13	2	6	4	2	14	12	2
7	福島県	23	21	2	12	10	2	25	23	2
8	茨城県	26	24	2	12	10	2	27	25	2
9	栃木県	18	16	2	8	6	2	17	15	2
10	群馬県	16	14	2	9	7	2	19	17	2
11	埼玉県	33	31	2	18	16	2	39	37	2
12	千葉県	34	32	2	16	14	2	35	33	2
13	東京都	61	59	2	32	30	2	50	48	2
14	神奈川県	15	13	2	9	7	2	36	34	2
15	新潟県	19	17	2	9	7	2	24	22	2
16	富山県	9	7	2	4	2	2	14	12	2
17	石川県	11	9	2	5	3	2	12	10	2
18	福井県	10	8	2	4	2	2	9	7	2
19	山梨県	9	7	2	5	3	2	9	7	2
20	長野県	18	16	2	10	8	2	24	22	2
21	岐阜県	18	16	2	9	7	2	18	16	2
22	静岡県	15	13	2	9	7	2	26	24	2
23	愛知県	34	32	2	15	13	2	38	36	2
24	三重県	20	18	2	9	7	2	16	14	2
25	滋賀県	11	9	2	5	3	2	13	11	2
26	京都府	11	9	2	5	3	2	14	12	2
27	大阪府	29	27	2	15	13	2	36	34	2
28	兵庫県	29	27	2	14	12	2	40	38	2
29	奈良県	10	8	2	5	3	2	10	8	2
30	和歌山県	13	11	2	7	5	2	11	9	2
31	鳥取県	7	5	2	3	1	2	6	4	2
32	島根県	11	9	2	5	3	2	11	9	2
33	岡山県	16	14	2	6	4	2	18	16	2
34	広島県	19	17	2	9	7	2	23	21	2
35	山口県	16	14	2	8	6	2	17	15	2
36	徳島県	12	10	2	5	3	2	10	8	2
37	香川県	9	7	2	4	2	2	9	7	2
38	愛媛県	16	14	2	7	5	2	15	13	2
39	高知県	12	10	2	6	4	2	10	8	2
40	福岡県	22	20	2	11	9	2	27	25	2
41	佐賀県	8	6	2	5	3	2	10	8	2
42	長崎県	18	16	2	9	7	2	16	14	2
43	熊本県	15	13	2	7	5	2	17	15	2
44	大分県	15	13	2	7	5	2	13	11	2
45	宮崎県	12	10	2	7	5	2	10	8	2
46	鹿児島県	27	25	2	13	11	2	20	18	2
47	沖縄県	13	11	2	8	6	2	16	14	2
48	札幌市	10	8	2	5	3	2	2	0	2
49	仙台市	6	4	2	3	1	2	2	0	2
50	さいたま市	5	3	2	3	1	2	2	0	2
51	千葉市	6	4	2	3	1	2	2	0	2
52	横浜市	16	14	2	7	5	2	3	1	2
53	川崎市	5	3	2	3	1	2	3	1	2
54	相模原市	3	1	2	2	0	2	0	0	0
55	新潟市	5	3	2	3	1	2	2	0	2
56	静岡市	4	2	2	2	0	2	2	0	2
57	浜松市	5	3	2	2	0	2	0	0	0
58	名古屋市	12	10	2	6	4	2	4	2	2
59	京都市	8	6	2	4	2	2	3	1	2
60	大阪市	14	12	2	7	5	2	6	4	2
61	堺市	4	2	2	2	0	2	2	0	2
62	神戸市	8	6	2	4	2	2	2	0	2
63	岡山市	4	2	2	2	0	2	0	0	0
64	広島市	7	5	2	3	1	2	2	0	2
65	北九州市	6	4	2	3	1	2	0	0	0
66	福岡市	7	5	2	3	1	2	2	0	2
67	熊本市	4	2	2	2	0	2	2	0	2
	合計	1,000	866	134	500	366	134	1,000	874	126

キャリア教育・進路指導に関する総合的実態調査 調査回収率

○小学校を対象とした調査

調査の種類	大問数	全設問数	予定数	依頼数	回収数	回収率
学校調査	15	78	1000	1000	995	99.5%
学級担任調査(※1)	7	35	2000	(2000)	1681	(84.1%)
児童調査	8	33	5360	4223	4179	99.0%
保護者調査	6	28	5360	4223	4008	94.9%
計	36	174	13720	11446	10863	94.9%

○中学校を対象とした調査

調査の種類	大問数	全設問数	予定数	依頼数	回収数	回収率
学校調査	17	101	500	500	500	100.0%
学級担任調査(※1)	8	52	1000	(1000)	950	(95.0%)
生徒調査	13	140	5360	4422	4235	95.8%
保護者調査	11	62	5360	4422	3931	88.9%
卒業者調査(※2)	11	54	2680	2679	1503	56.1%
計	60	409	14900	13023	11119	85.4%

○高等学校を対象とした調査

調査の種類	大問数	全設問数	予定数	依頼数	回収数	回収率
学校調査	19	116	1000	1000	993	99.3%
ホームルーム担任調査(※1)	10	63	2000	(2000)	1978	(98.9%)
生徒調査	15	141	5040	4738	4660	98.4%
保護者調査	11	63	5040	4738	4259	89.9%
卒業者調査(※2)	14	57	2520	2500	1169	46.8%
計	69	440	15600	14976	13059	87.2%

※1 担任調査については、該当学年(小学校:6年、中学校・高等学校3年)の学級・ホームルーム担任教員の中から2名を対象としているが、該当学年の学級数が1の場合、当該学級の担任1名しか回答していないため、依頼数の実数は把握していない。

※2 卒業者調査については、住所不明で事務局に返送されたものがある。
(中学校1件、高等学校20件)

